

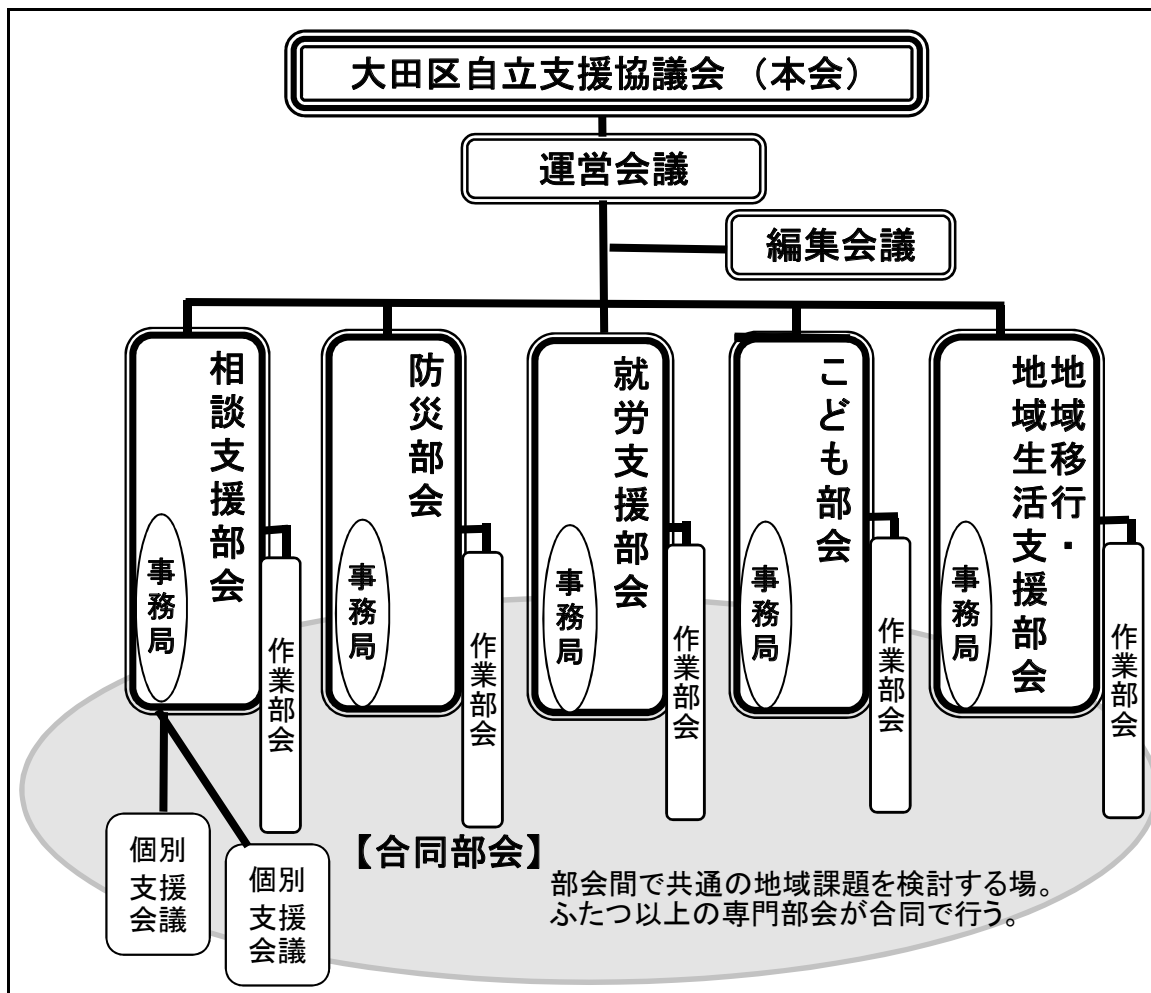
## 大田区

【名称】 大田区自立支援協議会

【設置年月】 平成20年7月

【運営方法】 直営

【組織図】



### 【相談支援体制の整備状況】

基幹相談支援センター	委託相談支援事業所数	指定一般相談支援事業所数		指定特定相談支援事業所数	指定障害児相談支援事業所数
		地域移行	地域定着		
設置済	4	7	6	37	14

### 【地域生活支援拠点等の整備状況】

整備状況	整備時期	整備類型
整備済	平成29年7月	多機能拠点整備型+面的整備型

### 【日中サービス支援型共同生活援助の有無】

日中サービス支援型共同生活援助の有無

開設の有無	開設時期
なし	—

## 【全体会及び専門部会の活動回数及び委員数】

全体会の活動回数及び委員数

全体会	
回数	委員数
3	22 (4)

専門部会の活動回数及び委員数

部会名	回数	委員数
相談支援部会	8	14 (1)
防災部会	10	13 (5)
就労支援部会	9	16 (1)
こども部会	9	17 (0)
地域移行・地域生活支援部会	8	19 (1)

※「委員数」の( ):当事者の立場で委員に就任されている方の人数(再掲)

## 【全体会の委員構成及び活動内容】

### (1) 委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
学識経験者	1	医療関係者	1	保健所	0
教育関係機関	3	雇用関係機関	0	企業	0
障害当事者・家族・関係団体	8	身体・知的障害者相談員	0	相談支援事業者	0
障害福祉サービス等事業者	7	社会福祉協議会	1	法曹関係者	0
民生・児童委員	0	地域住民	0	行政職員(区市町村)	0
行政職員(都)	0	その他	1		
合計		22			

### 委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1	会長	白井 絵里子	西武文理大学サービス経営学部	学識経験者	
2	副会長	山根 聖子	大田区手をつなぐ育成会	障害当事者・家族・関係団体	
3	委員	福田 功志	大田区肢体不自由児(者)父母の会	障害当事者・家族・関係団体	
4	委員	青山 明子	大田区重症心障害児(者)を守る会	障害当事者・家族・関係団体	
5	委員	田邊 俊子	NPO法人 大身連	障害当事者・家族・関係団体	
6	委員	遠藤 文夫	大田区肢体障害者福祉協会	障害当事者・家族・関係団体	
7	委員	宇田尻 浩司	大田区視力障害者福祉協会	障害当事者・家族・関係団体	
8	委員	一色 隆雄	大田区聴覚障害者協会	障害当事者・家族・関係団体	
9	委員	古怒田 幸子	大田区精神障害者家族連絡会	障害当事者・家族・関係団体	
10	副会長	神作 彩子	大田区立障がい者総合サポートセンター	相談支援事業者	
11	委員	野崎 陽一郎	大田区立しいのき園	障害福祉サービス等事業者	
12	委員	鈴木 啓太	NPO法人ライフサポートかたつむり 糞谷作業所	相談支援事業者	
13	委員	鶴田 雅英	社会福祉法人東京コロニー大田福祉工場	障害福祉サービス等事業者	
14	委員	伊藤 朋春	株式会社ナイスケア	障害福祉サービス等事業者	
15	委員	宮崎 渉	NPO法人ふぁみりーサポートちききネットくれよんくらぶ	障害福祉サービス等事業者	
16	委員	相原 美晃	社会福祉法人大田幸陽会 障害者生活ホーム	障害福祉サービス等事業者	
17	委員	志村 陽子	おおたTSネット	その他	
18	委員	齋藤 信子	東京都立城南特別支援学校	教育関係機関	
19	委員	藤野 絵里子	東京都立田園調布特別支援学校	教育関係機関	
20	委員	今岡 久美子	東京都立矢口特別支援学校PTA	教育関係機関	
21	委員	石川 幸子	社会福祉法人大田区社会福祉協議会	社会福祉協議会	
22	委員	林 達彦	日本赤十字社東京都支部 大森赤十字病院	医療関係者	

### (2) 活動内容

「きなのくらしへ～つながる。わたす、ひろげる～」をテーマに各専門部会の活動の報告・共有をし、協議会活動全体について協議・確認を行う。

## 【専門部会の委員構成及び活動内容】

### (1) 委員構成

部会 種別	相談支援部会	防災部会	就労支援部会	こども部会	地域移行・ 地域生活 支援部会
学識経験者	0	0	2	0	1
医療関係者	0	0	1	0	4
保健所	0	0	0	0	0
教育関係機関	0	1	1	6	1
雇用関係機関	0	0	1	0	0
企業	0	0	0	0	0
障害当事者・家族・関係団体	3	8	1	2	3
身体・知的障害者相談員	0	0	0	0	0
相談支援事業者	7	0	0	3	3
障害福祉サービス等事業者	2	3	7	5	5
社会福祉協議会	1	0	0	0	0
法曹関係者	1	0	0	0	0
民生・児童委員	0	0	0	0	0
地域住民	0	0	0	0	0
行政職員(区市町村)	0	0	0	0	0
行政職員(都)	0	0	0	0	0
その他	0	1	3	1	2
計	14	13	16	17	19

### (2) 活動内容

部会名称	活動内容
相談支援部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別支援会議の実施(①高次脳機能障がいになり介護保険サービスと障害福祉サービスと使う40代の第2号被保険者の事例、②精神障がいのある方が60歳になり、介護保険サービスに切り替わったことで支援量が減ってしまった事例)</li> <li>・大田区の相談支援体制の検討</li> </ul>
防災部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘルプカード利用者の意見集約</li> <li>・総合防災訓練(羽田・調布・馬込地区)、地区防災訓練(田園調布南町会)への参加</li> <li>・学習会の実施(防災ワークショップ)</li> <li>・児童発達支援地域ネットワーク会議への参加とアンケート実施</li> </ul>
就労支援部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就労支援ネットワークづくり(①こども部会との合同部会、②「フリースクール東京シュレー大田」の報告)</li> <li>・多様な働き方の検討(①就労継続支援B型事業の構造的変化、②公開セミナー「福祉的就労のあり方とまちづくり・まちおこし」の実施)</li> </ul>
こども部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ライフステージに応じた相談支援の検討</li> <li>・児童発達支援地域ネットワーク会議との連携(講演「地域の防災に備える」)</li> <li>・児童虐待についての情報共有。</li> <li>・他機関連携・相談支援体制の充実に向けて</li> <li>・重症心身障がい児の地域生活の充実</li> </ul>

部会名称	活動内容
地域移行・地域生活支援部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「多摩地区から大田区に戻りたい意向を実現するために、身体・知的・精神障がいのグループに分かれ地域課題を検討</li> <li>・見学会の実施(重症心身障害児放課後等デイサービス、障害者支援施設、グループホーム、精神科病院、ピアサポーターを活用した就労継続支援B型事業所)</li> <li>・公開勉強会「地域を巻き込む・地域でつながる」の実施</li> </ul>

## 【地域協議会の活動状況】

### 1 協議会の協議事項

#### ① 相談支援事業の運営体制に関すること

【専門部会の委員構成及び活動内容】(2)相談支援部会、こども部会参照

#### ② 就労支援に関すること

【専門部会の委員構成及び活動内容】(2)就労支援部会参照  
【地域協議会の活動状況】3-3②参照

#### ③ 地域移行・地域定着支援に関すること

【専門部会の委員構成及び活動内容】(2)地域移行・地域生活支援部会参照  
【地域協議会の活動状況】3-3②参照

#### ④ 高齢者福祉サービスとの連携に関すること

【専門部会の委員構成及び活動内容】(2)相談支援部会参照  
【地域協議会の活動状況】3-3④参照

#### ⑤ 困難事例等の解決に向けた検討に関すること

【専門部会の委員構成及び活動内容】(2)相談支援部会、こども部会参照  
【地域協議会の活動状況】3-3⑦参照

#### ⑥ 関係機関や他分野のネットワークに関すること

【専門部会の委員構成及び活動内容】(2)相談支援部会、防災部会、就労支援部会、こども部会、地域移行・地域生活支援部会参照  
【地域協議会の活動状況】3-3④⑥参照

#### ⑦ 社会資源の開発及び改善に関すること

【専門部会の委員構成及び活動内容】(2)相談支援部会、防災部会、こども部会、地域移行・地域生活支援部会参照  
【地域協議会の活動状況】3-3②参照

#### ⑧ 地域生活支援拠点等の整備に関すること

【専門部会の委員構成及び活動内容】(2)こども部会、地域移行・地域生活支援部会参照  
【地域協議会の活動状況】3-3②⑦⑧参照

#### ⑩ 障害福祉計画等に関すること

運営会議において、各部会で抽出した地域課題やその取組を障害福祉計画に対応する形にまとめ、検証・評価を行う「大田区障がい者施策推進会議」で報告。

#### ⑪ 協議会の運営に関すること

運営会議で次年度の協議会体制について協議をし、本会において意見交換を行った。

## 2 協議会としての役割

### ① 情報の顕在化

【専門部会の委員構成及び活動内容】(2)相談支援部会、防災部会、就労支援部会、こども部会、地域移行・地域生活支援部会参照  
【地域協議会の活動状況】3-3②④⑥⑦⑧参照

### ② 情報共有・情報発信

【専門部会の委員構成及び活動内容】(2)相談支援部会、防災部会、就労支援部会、こども部会、地域移行・地域生活支援部会参照  
【地域協議会の活動状況】3-3②④⑥⑦⑧参照

### ③ 分野を越えてのネットワークの構築

【専門部会の委員構成及び活動内容】(2)相談支援部会、防災部会、就労支援部会、こども部会、地域移行・地域生活支援部会参照  
【地域協議会の活動状況】3-②④⑥⑧参照

### ④ 各分野の社会資源の共有化及び整合性の確認

【専門部会の委員構成及び活動内容】(2)相談支援部会、防災部会、就労支援部会、こども部会、地域移行・地域生活支援部会参照  
【地域協議会の活動状況】3-②④⑥⑦⑧参照

### ⑤ 地域課題の整理

【専門部会の委員構成及び活動内容】(2)相談支援部会、防災部会、就労支援部会、こども部会、地域移行・地域生活支援部会参照  
【地域協議会の活動状況】3-②④⑥⑦⑧参照

### ⑥ 課題解決に向けての検討

【専門部会の委員構成及び活動内容】(2)相談支援部会、防災部会、就労支援部会、こども部会、地域移行・地域生活支援部会参照  
【地域協議会の活動状況】3-②④⑥⑦⑧参照

### ⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整

【地域協議会の活動状況】1⑩参照

### ⑧ 社会資源の開発及び改善

【専門部会の委員構成及び活動内容】(2)相談支援部会、防災部会、就労支援部会、こども部会、地域移行・地域生活支援部会参照  
【地域協議会の活動状況】3-②参照

### ⑨ 構成員の資質向上・研修の場

【専門部会の委員構成及び活動内容】(2)相談支援部会、防災部会、就労支援部会、こども部会、地域移行・地域生活支援部会参照  
【その後の実施状況】4-2参照

## 3-1 協議会における地域課題

あがっている

## 3-2 地域課題の把握方法

- ① アンケート、ヒアリング等
- ② 全体会、専門部会、各種連絡会等
- ③ 個別支援会議

### 3-3 地域課題に対して取り組んだ、又は取り組んでいる内容

#### ④ 高齢福祉分野との連携

○アクションプランの検討  
 「わたす」ツールの検討→対応事例集・Q&A、サービスのフロー図等の作成へ。  
 「つながる」工夫→ケアマネジャーと相談支援専門員が集まる場作り、出前講座、施設公開、行政組織間連携  
 ○個別支援会議に精神障がいや高次脳機能障がい等のある方やその家族、高次脳機能障がい者の支援者、高齢者の支援者(地域包括支援センター、通所介護サービス事業所、訪問介護サービス事業所、ケアマネジャー)の参加を呼びかけ検討。

#### ⑥ 緊急・災害対応

○集約したヘルプカードへの意見を改良・改善につなげる。  
 ○総合防災訓練・地域防災訓練に参加。ブースを設置し周知活動や地域との交流活動に取り組む。  
 ○こども部会と防災に備えることの共有を行い、学習会をより実効性のあるものにした。

#### ⑦ 医療的ケア

○重症心身障がい児が地域生活を続けていけるように、ゲストスピーカーの話聞き、特別支援学校を見学した。  
 ○相談支援、地域生活、防災の視点から支援を検討していくこととした。

#### ⑧ 障害児支援

○ライフステージに応じた相談支援体制を検討し、「つながる」ツールとしての「発達障がいマップ」を使用し検証。  
 ○多機関連携による地域生活の充実について、支援事例をとおして、家族機能へのアプローチと相談支援機能の再確認が必要であることを確認した。

#### ⑩ 就労支援

○福祉的就労を中心に多様な働き方を検討し、ゲストスピーカーの話聞き公開セミナーを行い情報を収集した。  
 ○構造的変化に対応した就労継続支援B型事業が求められていることと、現在求められていることを整理した。  
 (たとえば、福祉的就労を価値を生み出す事業に高めていけるような進化)

#### ⑪ 地域移行・地域定着支援

○地域移行の促進についての検討  
 ・知的障がいグループは、行政職員や見学会での情報交換をふまえて、今ある資源を活用して本人に体験してもらう仕組みをまとめた。  
 ・精神障がいグループは、見学会をとおして、①精神科病院と地域関係者の連携体制の強化、②ピアサポーター養成の必要性、③地域でささえる仕組みの重要性を確認した。  
 ・身体障がいグループは、見学会をとおして、個人、行政、サービス事業所ともに情報発信に工夫が必要であることを確認し、既存の「訪問看護ステーションリスト」を使いやすくするために修正案をまとめた。

### 4 平成30年度地域自立支援協議会交流会のグループ討議

#### 【発表内容】

①私たちは〇〇区市町村に戻ったら、まず〇〇をします。	②なぜなら、(①に決めた理由)だからです。
本会の前に、各専門部会で合同の部会を開催し、専門部会のみに参加している委員間での情報交換を行う。	○本会で検討する地域課題をより明確にするため。

## 【その後の実施状況】

### 4-1 その後の実施状況

実施済

### 4-2 具体的な取組状況

9月に「全体合同部会」を実施。「つながる」「わたす」「ひろげる」のテーマごとにグループを作り、各専門部会委員が交流しての情報交換の後、ポスターセッションを行った。運営会議では、参加者からのアンケート集約から「①ライフステージで生じる切れ目、②現在の福祉サービス間にあるすきま、③委員同士知ること」が後半に向けての視点になることを確認し、第2回本会で意見交換を行った。